

令和2年2月制定

RULES

かほく市ネットルール 共同宣言

か

家族で決めよう
ネットのルール

ほ

ホントかな？
ネットの情報 正しく判断

く

狂わせないで生活リズム



っ

使うのは、1日1時間

小学校 8時(低学年)、9時(高学年)
中学校 10時 まで

こ

個人情報、人の悪口 載せちゃダメ

(かほく市3中学校生徒会より)

かほく市PTA 連合会
かほく市教育委員会

かほく市小中学校長会
かほく市少年愛護センター



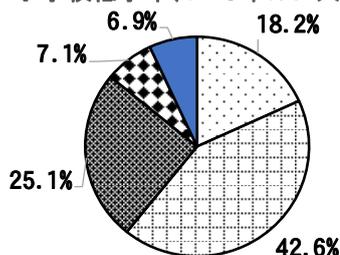
お子さんをネットトラブルから守る 「かほく市ネットルール」



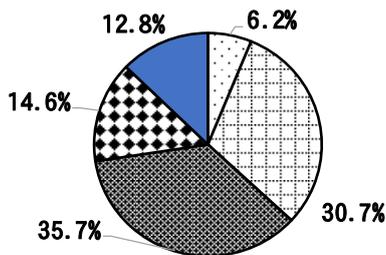
お子さんの使用状況は？

「1日(平日)に平均してどのくらい、メール・ネット(ライン・ゲーム・動画・インスタグラム・フェイスブック・ツイッターなど)をしていますか。」

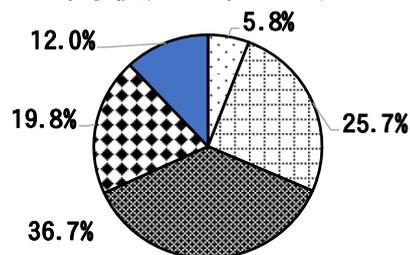
小学校低学年(1~3年:967人)



小学校高学年(4~6年:854人)



中学校(1~3年:908人)



全くしない 1時間未満 1時間以上2時間未満 2時間以上3時間未満 3時間以上

(かほく市共通アンケート：令和2年8月実施)

かほく市全児童生徒(2,729人)を対象に、メール・ネット等の使用時間を調査しました。1時間以上の使用は、小学校低学年39.1%、高学年63.1%、中学生68.5%と学年が上がるほど長時間になる傾向がみられます。お子様と保護者で、ゲームやネットの使用時間を決めていくことが大切です。

ネット・ゲーム依存やトラブル防止のために



授業に集中できない



ネットやゲームをやめられない(依存)



親の注意に反発

ネットやゲームの長時間使用は、目が悪くなる、寝る時間が遅くなる、授業に集中できない(居眠り)、ネットやゲームをやめられない(依存)、家族との大切なコミュニケーションがなくなり親の注意に反発するなど、困ったことになってしまいます。ネット・ゲーム依存防止やネットトラブル防止には、家庭でのルール作りが大切です。しかし、まだ家庭でルールを決めていない小中学生のご家庭が多い状況です。お子様をしっかり守るために、下の6つの視点で家庭でのルールを話し合い、情報機器等を上手に使いこなすスキルを身に付けてほしいものです。

家族でルールを作って、子供を守ろう

①「ルールがトラブルから自分自身を守ってくれる」ことをきちんと伝える

②お互いに納得できるように話し合って作る

③子供が守れるルールを作る

④具体的なルールを作る

⑤守れなかったらどうするか決めておく

⑥トラブルがあったら保護者に相談するように決めておく

